

今、私達が住む地球には、いろいろな環境問題が起きています。環境問題について調べて、自分にできることをやってみましょう。

# 環境問題とSDGs(持続可能な開発目標)

## 世界の危機に立ち向かうSDGs

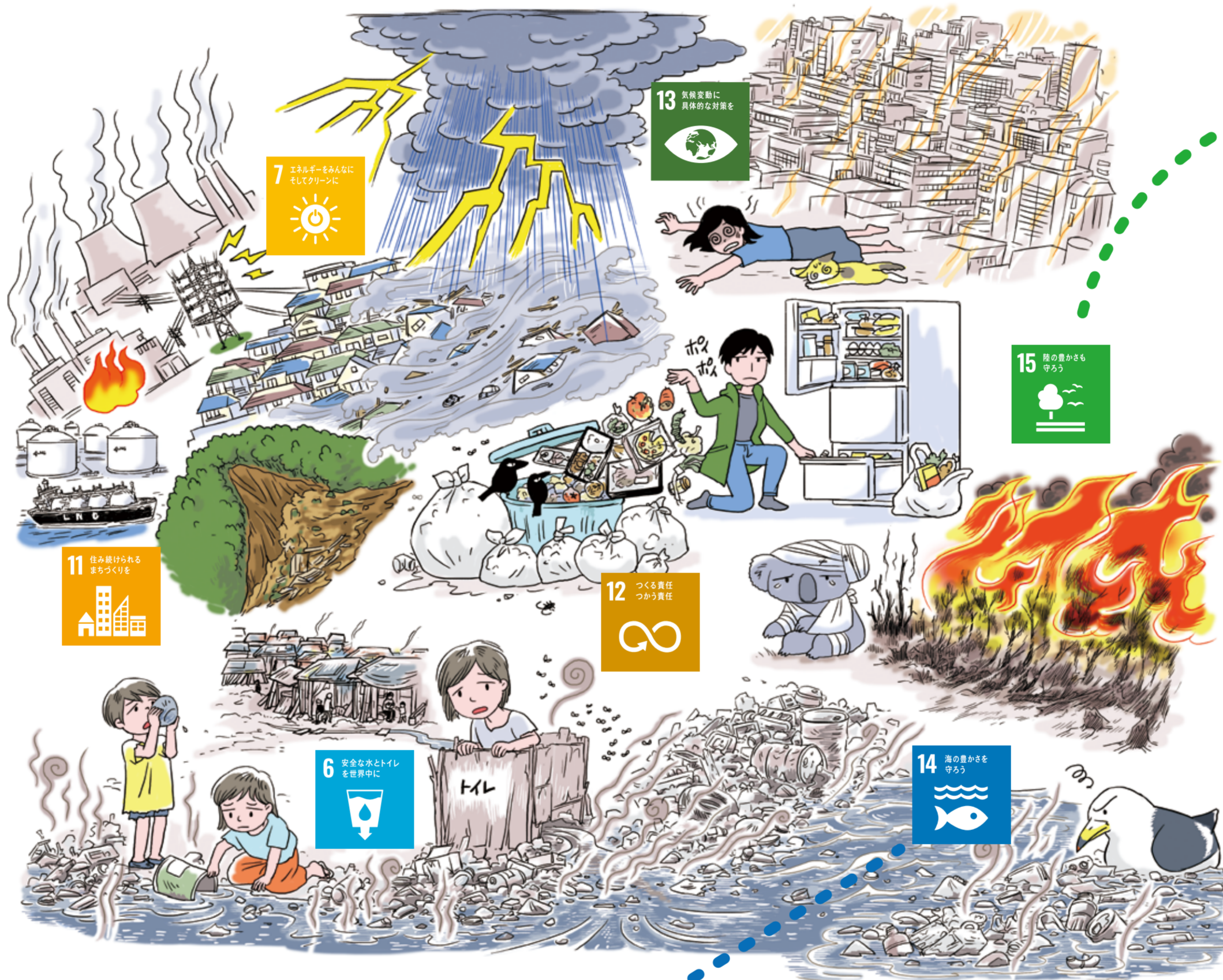
SDGs(エス・ディー・ジーズ)は、世界の人々が、今だけでなく将来にわたって幸せに暮らせるための「持続可能な開発目標」です。

2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標で、17のゴールと169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」ことをちかっています。

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## SDGsと関連する環境問題について調べてみよう



### ●気候変動(地球温暖化)

記録的な猛暑や豪雨・干ばつ・森林火災などが世界中で発生して大きな気象災害が起きています。このような気候変動は地球温暖化の進行も原因の一つと考えられています。気候変動は全ての大陸と海洋にわたり、自然や人間社会にえいきょうをあたえています。

### ●森林伐採

オーストラリアでは2019年9月頃から大規模な森林火災が発生し、2020年1月には5万km<sup>2</sup>(東京都全体の約23倍)の面積が焼失しました。森林伐採や異常な高温と乾燥が原因と言われており、オーストラリアに生息する貴重な野生動物にも大きな被害をあたえました。



写真提供: グッティ=共同

### ●人間社会の活動と環境問題

人間社会を便利に豊かにしようとした様々な活動が地球環境に悪いえいきょうをおよぼすようになってきました。環境問題は、一人の力や一つの国だけで解決できません。全世界がいっしょになって問題に取り組んでいく必要があります。

## SDGsと関連する環境問題は

SDGsは17のゴールが相ごに関係して、複数の課題を統合的に解決することを求めています。

この中には環境に関連のある目標も設定されています。

- 安全な水とトイレを世界中に(水質汚染)
- エネルギーをみんなにそしてクリーンに(エネルギー問題)
- 住み続けられるまちづくりを(災害)
- つくる責任つかう責任(ゴミ問題、大気汚染)
- 気候変動に具体的な対策を(地球温暖化)
- 海の豊かさを守ろう(海洋汚染)
- 陸の豊かさを守ろう(森林伐採、砂漠化)

### 海洋プラスチック問題

ふ段使っているプラスチック製のペットボトルやレジぶくろなどは、ポイ捨てや適切な処分がされないことにより海に流され、海洋プラスチックごみになります。また、プラスチックは原材料の石油の採りから生産の過程でエネルギー利用にともなうCO<sub>2</sub>のはい出や焼きやくによるCO<sub>2</sub>のはい出により、気候変動の一因にもなっています。海洋プラスチックごみは、海をよごすだけでなく、クジラの胃から大量のビニールぶくろが発見されるなど、海の生き物へのえいきょうも深刻化しています。

### 各国の使い捨てプラスチック対策の動向

日本は、令和2年7月からレジ袋の有料化を開始!

対象	手法	主な導入国・地域
レジ袋	有料化・課税	韓国、ベトナム、インドネシア、イスラエル/ボツワナ、チュニジア、ジンバブエ/フィジー/コロンビア/ベルギー、ブルガリア、チェコ、デンマーク、エストニア、ギリシャ、ハンガリー、アイルランド、イタリア、ラトビア、マルタ、オランダ、ポルトガル、ルーマニア、スロバキア、キプロス
	製造・販売・使用等の禁止	バングラデッシュ、ブータン、中国、台湾、インド、モンゴル、スリランカ/アフリカ 25 개국(ロートジボウル、エチオピア、ケニア、モロッコ、セネガル、南アフリカ等)/パプアニューギニア、バヌアツ、マーシャル諸島、パラオ/アンティグア・バーブーダ、ハイチ、パナマ、ペリズス/フランス
容器	販売禁止	フランス
	無償提供の禁止	台湾 ※方針公表
ストロー	販売禁止	イギリス ※方針公表
	店舗での提供禁止	台湾 ※方針公表
カトラリー	販売禁止	フランス

引用: 環境省「プラスチックを取り巻く国内外の状況」(平成30年8月)

## 環境にえいきょうをあたえている人間の活動とその対策を考えてみよう

### ●プラスチックのゴミを減らすには



エコバッグを利用しよう



マイボトルを持ち歩こう